

厚生労働省は8月6日、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえたオンライン診療・服薬指導に関する特例措置について、現在の運用実績を「オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会」に報告した。5～6月のオンライン服薬指導の件数は6万8849件で、全体の0.51%となり、最大処方日数は22～30日が3万0580件で最多となった。診療では、初診から麻薬、向精神薬を処方したケースが見られたものの、現在の感染状況を考慮し、特例措置を継続することを決めた。

電話やオンラインを利用した診療と服薬指導をめぐっては、慢性疾患患者が医療機関等で新型コロナウイ

遠隔服薬指導は約7万件

特例措置の運用実績公表

ルスに感染する事態を避けることを目的に活用するため、厚生労働省が4月から特例措置を行っている。

特例措置では、初診患者にオンライン等で診断、処方すること、対面診療を行った患者にもオンライン等で服薬指導することなどを認めている。

ただ、感染状況が収束するまでの期間限定としており、同検討会で3カ月ごとに運用状況を確認した上で、措置を終えた後も残すべき内容を検討することとしている。

この日の検討会で厚生労働省は、4～6月の運用実績を報告した。オンライン等による服薬指導の状況を見ると、5～6月に行った件数は6万8849件で全体の0.51%を占めた。都道府県別では、栃木県の1%が最も割合が高く、処方箋の最大処方日数は22～30日が3万0580件で最多となり、52～60日の8071件、82～90日の7323件が続いた。

一方、7月31日時点で、全国でオンライン等による診療を行う医療機関数は1万6202施設で、このうち初診から実施しているのは6801施設(6.1%)だった。

(2020年8月17日掲載)

ベトナムで日本型国試導入 標準薬学教育課程を整備へ

ベトナムは、日本が実施している薬剤師国家試験の導入を目指す。医学アカデミーのグループ会社「薬ゼミ情報教育センター」がベトナム保健省、ハノイ薬科大学から国家試験開発の協力要請を受け、各大学でバラツキがある薬学教育カリキュラムの統一化を図り、国試のひな形となる共通卒業試験の仕組みを構築する。日本の薬剤師国試を導入するのは、アジアでキルギスに続き2カ国目となる。ベトナム国内の2大学を皮切りに、3年後をメドに約30大学で標準薬学教育カリキュラムの整備を目指す。

厚生労働省とベトナム保健省は昨年、ヘルスケア・健康分野で協力覚書を調印し、医療人材の開発などで連携を開始した。カリキュラム整備事業は、国立国際医療研究センター(NCGM)が主体となって実施する厚生労働省から委託された2020年度医療技術等国際展開推進事業の一環で、7月から来年2月

にかけて実施される。NCGMから最大3年間にわたって助成金を受け、薬ゼミ情報教育センターが事業を進める。

ベトナムでは、医療従事者の国家試験制度が存在していない。大学薬学部は1年制、3年制、5年制と様々なコースが用意され、5年制の卒業生だけが薬剤師になれる仕組みとなる。

ただ、市中の薬局では、医師が処方箋によって管理するリスクの高い薬剤を入手できるものの、薬剤師のスキル不足や服薬指導が行われないために、薬物による重篤な副作用や抗菌薬の不適切な投与による薬剤耐性菌の出現など、健康被害が多発している。

ベトナム政府はこうした状況を問題視。医師や看護師国家試験を導入するための制度整備に加え、薬剤師国試や継続教育の質向上に向けた議論を進めている。

(2020年8月7日掲載)

「卒後研修実施 病院の3割」

名大病院薬剤部 山田氏ら調査

全国の病院のうち、カリキュラムに基づく1カ月以上の薬剤師の卒後研修を実施している施設は約3割に達することが、山田清文氏(名古屋大学病院教授・薬剤部長)らの研究グループによる調査で明らかになった。医療従事者のうち、医師の卒後研修制度は確立されているものの、薬剤師の標準的な研修体制はないのが現状で、各病院の努力に委ねられ

ている。こうした状況下でも、約3割の病院が卒後研修に取り組んでいることが判明した。今年度内に、標準的な薬剤師卒後研修カリキュラム案をまとめた考えだ。

調査は、厚生労働行政推進調査事業費の補助金を得て、2019年度から3年間の期間で進行中の「薬剤師の卒後研修カリキュラムの調査研究」の一環として実施した。

日本病院薬剤師会の会員施設を対象に、昨年9～10月にアンケート調査を実施。1505施設から得た回答を解析した。

その結果、カリキュラムに基づく1カ月以上の薬剤師卒後研修を実施しているのは合計484施設で、全体の32%を占めていた。このうち薬剤師レジデントの研修を行っているのは42施設だった。一方、1017施設(68%)ではカリキュラムに基づく1カ月以上の研修を実施していなかった。

回答施設の属性を分析したところ、規模が大きく薬剤師数が多い病

院ほどカリキュラムに基づく研修の実施率が高く、逆に規模が小さく薬剤師数が少ない病院ほど実施率は低かった。

多くの施設では、オンザジョブトレーニング(OJT)で薬剤師の研修が行われているものの、カリキュラムに基づく研修は7割の施設で未実施だった。

アンケート調査を担当した橋田亨氏(神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部長)は「病院に就職した薬剤師の初期研修の機会が必ずしも均等に与えられていないのは問題」と指摘する。(2020年7月20日掲載)

知っておこう「わけがありますく」



メディセスクール
社長

児島 恵美子

こんにちは。メディセのしゃっちゃん、児島恵美子です。みなさん、マスク生活は慣れましたか?私のところにはマスク、特に不織布マスクで「肌が荒れてしまった」「かぶれてしまった」「今までなっていなかったアトピーになってしまった」という相談が来ています。お顔が真っ赤になってしまった人もいます。

様々なマスクを試した結果、意外にもアベノマスクはかぶれには強いことが分かりましたが、ぶ厚すぎ、暑くなるのでダメですね…。かぶれにくい薄い布マスクに落ち着く人が多いのですが、ウイルスブロックの観点からはお勧めしにくく、ジレンマを感じています。

国試予備校の現場から

もっと深刻なことは、そもそも身体的、精神的な理由でマスクができない人がいることです。

例えば、自閉症スペクトラム障害の人はマスクが耐えられず、マスクを無理やりつけることで、自傷行為を誘発してしまう場合があります。しかし、現在はマスクをしていないと施設に入ってもらえなかったり、マスクをしないことで暴力を受ける事件まで発生してしまい、非常に困っていらっしゃる人たちがいるのです。

そのような相談も聞いていて、どうすればよいのかと思っていましたら、「わけがありますく」というプロジェクトが始まりました。

「マスクをしたくても、できないのです」という意思を、可愛い犬のイラストが描かれたカードやバッジで表示するもので、大変素晴らしいです。お

困りの方はカードやバッジを手に入れていただきたいです。

マスク着用が社会マナーになりつつありますが、理由があってマスクをしたくてもできない人がいるという現状を知っておきましょう。マスクでかぶれて顔が赤く腫れてしまうことは、私たちにも突然起こりえることなのです。

ちなみに、飼い主を介して犬が新型コロナウイルスに感染したとの報道がありました。犬にマスクは絶対ダメですよ。ほとんどの動物は呼吸で体温調節をしますので、夏場にマスクをすると身体に熱がこもって死んでしまいます。動物もマスクはできないのです。

それらを知ったうえで、お互いのできる範囲で可能な限りの感染防止に努め、優しい社会にしていきたいと思います。